

第10回教育研究審議会

議事概要

日 時 令和元年9月25日(水) 午後4時00分～午後5時00分

場 所 本部棟3階 大会議室

出席者 福田誠治学長、阿毛久芳副学長、新保祐司副学長、深澤祥邦事務局長、小林重雄理事、竹島達也大学院研究科委員長、西尾理学長補佐、加藤めぐみ学長補佐、平野耕一学長補佐、樋口雄人学長補佐、加藤敦子国文学科長、Hywel Evans 英文学科長、山本芳美比較文化学科長、原和久国際教育学科長、鳥原正敏学校教育学科長、春日尚雄地域社会学科長、野中潤図書館長(兼)情報センター長、廣田健教職支援センター長、竹下勝雄地域交流研究センター長、豊嶋朗子語学教育センター長、市原学入学センター長、矢嶋亘総務課長、石川和広経営企画課長、藤江隆学生課長

欠席者 茂木秀昭国際交流センター長

福田学長より挨拶

2 議 事

(1) 昇任候補者審査結果報告書について(比較文化学科)

◇准教授から教授への昇任

○教員選考委員会委員長から審査結果報告書に基づき説明。

他からの意見もなく昇任提案見送り。

(2) 障がい学生支援に関することについて

○担当から資料2に基づき説明。

→専任・非常勤教員あての通知文中の文言について区別しやすい表記にした方が良いのではないかと？

→修正のうえ通知するものとする。

→授業内容(形態)がアクティブラーニングになることによりプレッシャーなどを感じ欠席となる学生が現状いるが、非常勤講師への配慮依頼の情報提供を専門のカウンセラーがいる保健センターよりしていただけるのはありがたい。

→本学のポリシーに関わる学修方法変更を伴う配慮までも求めるものではない。

→保健センターのカウンセラーが、配慮(対応)方法などを検討のうえ教員へ情報提供をするものである。

→語学教育センターでは非常勤講師が授業をしており、学生から非常勤講師に相談があった場合には、語学教員センターへ相談があるものと想定されるが、その場合には、非常勤講師が直接保健センターへ連絡をするのか？

→各センター長や学科長も情報共有の必要があるため、センター長や学科長も含め、保健センターと対応の確認をした方が良い。

(3) その他 ○なし

3 報 告

(1) 夏季オープンキャンパス実績報告について

○担当から資料3に基づき説明。

県別データは提示してあるが、今後は入学センターも含めたうえで、学年別など詳細なデータ分析が必要であるとする。また、今後は分析データを基に高校訪問先の検討を戦略的にする必要がある。

(2) その他 ○なし

4 その他

○即位礼正殿の儀の日の対応について

→教授会で提案された即位礼正殿の儀の日の対応について、オムニバス形式の外部講師授業の予定もあり、また、学生にも急な変更を求めるものになってしまうが、急遽変更の必要が生じた経緯は何か？

→多くの他大学が休日となっているため同様の扱いとした方が好ましい。

→事務局の認識不足により急遽の提案となってしまう様々な意見があるのは承知しているが、公立大学が休日としている中で本学だけが休日とせずにメディアなどに取り上げられた場合の対応を考えた際に、可能であれば休日とした方が好ましい。

→振替可能か今週中に検討し結論を出す。

5 閉 会

以 上